



おともだちや保育士さんたちとお遊び（上野町のニコニコ保育園）

令和4年度決算を認定

～全ての会計で健全財政を維持～ p.2

- ◆ 令和4年度決算の注目事業をピックアップ！
～皆さんの税金はどのように使われた？～ -- p. 4
- ◆ 8月通常会議補正予算 ----- p. 6
- ◆ 一般質問 ----- p. 7
- ◆ 「議員を選挙で選ぼう！」
北上市議会フォーラム ----- p. 11
- ◆ 市政調査会研修報告
～内蔵とまんがを活かしたまちづくり～ --- p. 12

「マチイロ」や「ホームページ」で
議会だよりを掲載しています

議会だより【デジタル版】
を無料アプリ「マチイロ」や
「ホームページ」で掲載して
います。

【デジタル版】なら自宅に届
くよりも3週間ほど早くご覧
いただくことができます。



マチイロ



ホームページ

決算を

健全財政を維持



8月通常会議では、議長を除く25人の議員で構成する決算特別委員会を組織し、令和4年度決算の審査を行いました。市の事業に使われた費用や成果をチェックし、無駄のない行政運営が行われているかを審査しました。



一般会計

歳入

497億2,552万円

【市税 37.4%】

(市民の皆さんや市内の事業所が納めた税金)
185億8,966万円

【国・県支出金 24.6%】

(国や県が必要だと認めた事業に配分されたお金)
122億4,024万円

【譲与税・交付金 14.5%】

(国から配分されたお金)
72億2,190万円

【市債 8.1%】

(借金) 40億400万円

【その他 15.4%】

76億6,972万円

歳出

477億6,787万円

【民生費 31.7%】

(保育園の運営、生活保護、高齢者や障がい者の支援)
151億2,968万円

【教育費 17.0%】

(学校の整備、運営)
81億3,302万円

【総務費 13.2%】

(地域づくりの支援など)
63億1,614万円

【土木費 10.1%】

(道路や公園の整備) 48億2,450万円

【公債費 7.4%】

(借金の返済) 35億2,486万円

【その他 20.6%】

98億3,967万円

令和4年度は、**新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策**と**施設整備**に大きく事業費を投入

〈主な事業〉

新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連事業費総額 25億8,805万円
(内訳)

新型コロナウイルスワクチン接種事業

【衛生費】 4億3,582万円

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

【民生費】 3億6,682万円

子育て世帯臨時特別支援金給付事業

【民生費】 3億4,062万円 など

東部地区統合小学校建設事業

【教育費】(通次繰越分(*)を含む)
23億9,721万円

***通次繰越**…年度をまたいで予算を繰り越す制度。事業の実施期間内であれば、何年でも繰り越すことができる。

特別会計

北上工業団地の拡張地整備に係る用地取得費などの増、また、北部産業業務団地の整備に係る調査委託料などの増により、歳出は令和3年度決算より約16億円の増となりました。

特別会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	71億7,108万円	71億6,330万円	778万円
後期高齢者医療	17億 171万円	16億9,879万円	292万円
介護保険	84億7,708万円	84億1,997万円	5,711万円
工業団地事業	27億6,709万円	25億6,860万円	1億9,849万円
駐車場事業	9,126万円	6,317万円	2,809万円
宅地造成事業	3,110万円	3,057万円	53万円
電気事業	1億4,930万円	1億4,930万円	0万円
合計	203億8,862万円	200億9,370万円	2億9,492万円

下水道事業会計

営業収益 (A)	営業費用 (B)	営業損益 (A-B…C)	営業外収益 (D)	営業外費用 (E)	経常収益 (C+D-E)
16億6,896万円	24億4,426万円	△7億7,530万円	11億4,297万円	3億214万円	6,553万円

*表中の金額は1万円未満を四捨五入していますので、合計が一致しない場合があります。

令和4年度

全ての会計で

賛成討論

全ての決算に賛成

藤本 金樹 議員

当局は、物価高騰などの緊急対策として補正予算の対応をしながらも着実に総合計画の実現に向けた各種施策を推進し、さらに、健全化判断比率の状況に改善が見られたことは決算審査を通じて明らかであり、評価できる。国内では物価が高騰するなど、先行きの見えない経済情勢だが、当局においては、今後も健全な財政運営に努め、将来を見据えた事業を展開し、市民福祉の向上、北上市の持続的な発展に向けて、取り組むことを望む。

反対討論

一般会計歳入歳出決算ほか2件の決算に反対

安徳 壽美子 議員

コロナ禍による景気低迷が前年度から続き、さらに物価高騰が追い打ちをかけ、市民生活や市内事業者の厳しい実態も続いていた。市民福祉の向上、命と暮らしを守り、地域経済を支える施策が求められた。しかし、地方創生臨時交付金について4,500万円もの国への返還金を生じさせ、また、物価高騰の中、市民生活が苦しいときに家庭ごみ袋の価格を見直さない姿勢など認められない。住民が健康で文化的な生活を送るために必要な行政サービスを提供し、福祉の増進という自治体の役割を果たし、財源の活用を進めることを求める。

第288回8月 通常会議 議決結果 賛否の 分かれたもの 賛成○ 反対●	賛否		北政会				新清会				北新ネット				北上まほろば クラブ			日本共産党 北上市議団		無党派							
	賛	反	藤田	太田	高橋	佐藤	高橋	居駒	藤原	菊池	昆野	藤本	小田	阿部	武田	小原	佐々木	平野	三宅	梅木	高橋	安徳	鈴木	司東	熊谷	小原	星
認定第1号	21	4	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	22	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	22	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	案件名
認定第1号	令和4年度北上市一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号	令和4年度北上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	令和4年度北上市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

採決の結果、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の3件の決算を賛成多数で、他6件の決算を全会一致で可決しました。また、決算特別委員会で次の付帯意見を付けました。

〈付帯意見（*）〉

- ・令和4年度において、一部市役所職員の時間外勤務が多い状況が見受けられたため、「各課の時間外労働時間の状況等を考慮し、適切な人員配置となるよう努めること。」
- ・地方創生臨時交付金事務において交付金の対象となる支払日の誤認により、一部交付金を受け取れなかった事実があったため、「今回の事象を踏まえ、今後の事務処理を慎重に行うこと。」



決算審査は何のために行うの？

市のお金の使い方を検証・評価し、今後の予算編成に生かすために行います。

質疑を通じて、不要なものや非効率なものを明らかにしていきます。

また、決算審査は、予算の使い方をより一層適切で効率的なものにするために重要な役割を担っています。

R5年5月末

R4年度会計
出納閉鎖※

決算書調製

R5年9月

R4年度会計
決算審査

議会は、市のお金の使い方をチェック。
問題点や課題を整理し、市に意見を述べます。

※1つの会計年度のお金の出し入れは、4月1日から翌年5月31日で完了します。

市は、議会からの意見も考慮した上で、予算を編成します。

R5年10月～
R6年度会計
予算編成

R6年2月

R6年度会計
予算審査

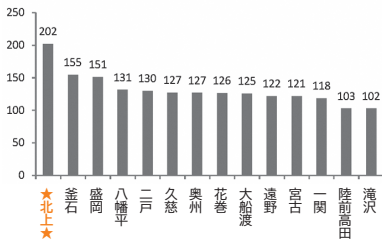
*付帯意見…委員会が議案を可決（認定）した際に、その委員会の意思（要望や留意事項）を表明するもの。拘束力はないが、市当局は付帯意見を尊重することが求められる。

市の財政状況は？

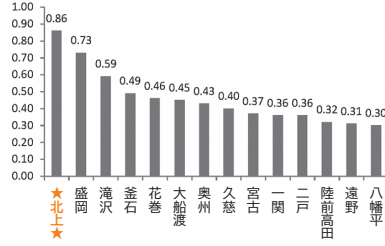
そのまちの体力ともいわれる「財政力指数」と「市民1人当たりの地方税額」はいずれも県内1位であり、財政は安定しています。一方、まちの貯金と言われる「市民1人当たりの積立基金残高」は、県内14市町で12番目という低さです。つ

まり、財政力はあるが、さまざまな事業展開を行い、お金も使っていることが考えられます。また、市の収入に対して返済する借金などの割合を示す「将来負担比率」は、県内でも低く、将来負債が財政を圧迫する可能性も低い見通しです。

市民1人当たりの地方税額（千円）



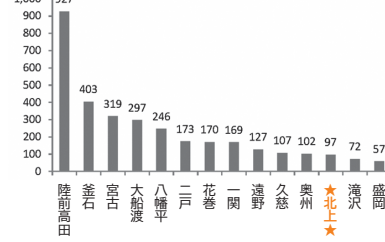
財政力指数



将来負担比率 (%)



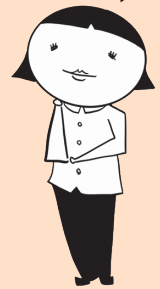
市民1人当たりの積立基金残高(千円)



決算特別委員会

皆さんの税金は どのように使われた？

令和4年度決算の注目事業をピックアップ！



生涯学習文化課

自治公民館活動交付金 (13333万円)

自治公民館の活動に対して交付金を交付した。行政区の世帯数に応じて加算される。

定期的な地域を回り巡回相談を行なっている。要望があれば考えていく必要がある。

世帯数加算が300世帯以上は同額になつているが、実際は1000世帯以上

の行政区もある。実態と合つておらず検討が必要ではないか。

資産経営課

包括施設管理事業 (2億2388万円)

本庁舎を含む複数施設の管理業務を一括で委託した。

不用額が生じた主な要因は、資材の納入の遅れにより、当初予定していた事業ができなかったことなどである。

包括施設管理にすることで対応が遅くなり、不用額が生じたのではないか。

商業観光課

キャッシュレス決済推進事業 (2億2520万円 繰越明許分を含む)

コロナの影響を受ける飲食店、小売り業などを支援するため、第2弾、第3弾と実施した。

高く、1740店舗が加盟。飲食業で68%、サービス業で57%売り上げが増。ポイント付与額に対し、売り上げが5〜6倍の経済効果があった。

A

ペイペイは普及率が

あった。

Q

ペイペイの選択理由と加盟店舗数、導入効果の分析と総括は

ペイペイは普及率が

*各事業の決算額は1万円未満を四捨五入しています。

地域づくり課
地域づくり交付金（2億3809万円）

地域づくり組織が地域計画に基づいて行う事業に対し、財政支援として交付した。

Q 交付金が令和3年度より増えているが、人件費や物価高騰の影響が。また、これらへの対応策は。

A コロナ禍の影響により事業が実施できなかったこともあり、令和4年度に繰り越

した金額が多かった

ことが要因。今後、地域づくり組織の担い手を確保するための対応策を考えていく。



農業委員会事務局
農地情報収集等業務効率化支援事業（199万円）

農業委員と農地利用最適化推進委員へ一人一台タブレットを貸与した。

Q 実際の使用内容は。

A 集約化・集積化を進めるため、農地ナビの閲覧はもとより農地転用やパトロールの際、所有者や耕作者、荒廃農地などの状況を確認している。



地域福祉課
子どもの学習支援事業（289万円）

生活に困窮している世帯の子どもへ、学習ボランティアによる学習会を実施した。

Q 貧困の連鎖を防ぐだけでなく、学習支援を通じて子どもの居場所づくりにもなると思うが、どのくらいのボランティアが携わっているのか。また、子ども食堂のようなことも行っているのか。

A 延べ2555人のボランティアが参加し、教員のOB、高校生や大学生、さらには、かつてこの事業を利用していた子どもが現在はボランティアとして参加している。この事業と同時に月1回開催している食堂は、子どもだけでなく、地域の人も参加できる地域食堂のような形で行われている。

障がい福祉課
ひきこもり支援事業（1785万円）

不登校やひきこもり当事者などの社会参加に向けて、より丁寧な支援を必要とする人に対して、アウトリーチ（*）による積極的な支援を行った。

Q この事業により状況が改善した件数を把握しているか。

A 支援していく中で就労支援とグループホームの利用につながったケースなどもあることから、現在は件数としてまとめられていないが、今後取りまとめのやり方を検討する。

健康づくり課
高齢者の保健指導と介護予防の一体的実施事業（895万円）

後期高齢者の保健指導と介護予防を一体的に実施した。

Q 令和4年度からの新規事業となつているが、効果はどのように捉えているか。

A 過去の検診結果や問診の回答を参考に、延べ436人に対し個別訪問による保健

指導を実施したほか、地域の介護予防の拠点に向き健康教育や健康相談を実施した。保健指導により個々に改善効果が見られたほか、健康教育でも手ごたえを感じており、効果があると捉えている。

都市再生推進課
都市拠点形成プロジェクト推進事業（2985万円）

諏訪町・本通り二丁目・北上駅西口の再開発

Q 北上駅前の再開発の進捗状況は。

A 組合や地権者の団体はできておらず、また、駅舎を含んだ広範な構想となるため、時間がかかると思う

が、着実に事業を進めていきたい。



▶再開発が予定される北上駅西口

*アウトリーチ：支援が必要であるにも関わらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセス

計画の策定に向けて調査を実施

自治体子ども計画策定事業

を含む一般会計補正予算を可決



ユーチューブ
「8月通常会議」

令和5年度北上市一般会計補

正予算(第4号)

自治体子ども計画策定事業

(870万1000円)

子ども基本法の施行に伴い、今後自治体で定める計画の策定を委託するもの。

Q 今回の事業費は、令和5年度分だけの金額か。それとも、繰り越し分も含めた金額か。

A 今回は、令和5年度に実施する保育需要や貧困の調査などに係る費用を中心に計上している。



広域バス路線運行補助金

(1386万4000円)

Q 補助の対象はこの路線で、今後の対応は。また、広域での対応はどのようなになっているか。

A 対象は、北上金ヶ崎線で、運行事業者から9月末で廃止と通告があった。これを受けて金ヶ崎町、奥州市と連携を図り、当該路線の赤字分を補正予算により運行業者に支払い、令和6年3月まで運行を継続し、その間に代替交通を検討する。広域での対応は、定住自立圏を構成している3自治体に関係しているもので、今後の取り組みの中で議題にしていければと考えている。

Q 赤字になる部分の負担割合は。

A 路線の長さでその割合を

案分する(北上金ヶ崎線の場合、北上市10・6km、

金ヶ崎町4・9km)。

Q 北上市立学校適正配置の在り方検討事業(16万7000円)

A スケジュールは令和5年度で検討を終えることで考えているのか。それとも令和6年度にも延びるということか。

A 令和5年度は基本的な方針を固めていきたいと考えている。令和6年度は、それをもとに適正化配置の計画の考え方をまとめていきたい。

提案された一般会計補正予算は全会一致で可決しました。

条例

市民の交流とにぎわいの創出を図る
北上駅東口交流広場を設置

例 北上市北上駅東口交流広場条例

北上駅周辺における市民などの交流とにぎわいの創出を図るため、北上駅東口交流広場を設置するもの。

Q 公園などの類似施設の状況を参考に、使用許可を1件・1日単位としているが、広く利用してもらうには時間単位にするべきと思うが。

A 実際に運用している公園でのイベントの場合、準備を含めて1日程度、規模によっては2日間の利用であり、半日以下の利用はほとんどない。指定管理後の使用料は、指定管理者が定めることとなるため、意見を共有し検討したい。

北上市子ども等福祉医療費給付条例の一部を改正する条例

子育て世代の経済的な負担軽減のため、小学生から18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子どもの医療費給付について、対象者の認定に係る所得制限を撤廃するもの。

Q 窓口で支払う自己負担についての検討はされたのか。

A 医療費助成は全国どこでも等しく受けられる制度であってほしいと考えているが、現状として自治体により基準がさまざまである。そういった状況で、自己負担について検討したが、北上市と同じ医療圏である花巻市と同じ基準で整理した。

北上市公の使用料等減免
条例の一部を改正する案

例

北上市体育協会の名称が公益財団法人北上スポーツ協会に変更されたことに伴い、減免対象となる団体の名称を変更するほか、認定こども園、小規模保育事業所、学童保育所などの施設を減免対象に追加するもの。

北上市職員の特殊勤務手当条例の一部を改正する案

条例

新型コロナウイルス感染症に係る感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されたことに伴い、感染症に対処するための防疫作業手当の特例を廃止するもの。

以上4件の条例が提案され、全会一致で可決しました。

陳情

和賀町に新体育館建設を求める陳情書

委員会審査において「現時点で判断するには情報が不足し、情報収集や現地調査などを行った上で判断すべき」との意見があり、継続して審査することになりました。

第287回
7月
臨時会議

「さくらホール」
ワイヤレスインカム
およびワイヤレスマイクを更新

財産（物品）の取得について

取得金額：2,585万円

電波法の改正により、現在の機器が今後使用できなくなることから更新するもの。
採決の結果、全会一致で可決しました。



ユーチューブ「7月臨時会議」

一般質問

乗るときは
自転車に乗
るメットを
ヘルメット
に付けてね！
自らはぶ
つ



うめき しのぶ 議員
梅木 忍



交通事故のない地域に

Q 事故が起きてから対策をとる「対症療法型」から客観的データで事前に対策をとる「科学的予防型」への転換が必要と考える。見解を伺う。

A 損害保険会社が保有するビックデータを活用して事前の事故防止施策を行っている自治体があり、今後、調査研究を行う。

マンホールカード事業で誘客を

Q マンホールカード事業の導入に加え「ポケふた(*)」設置の考えはないか。

A 広告宣伝ツールとして一定の効果があるため、事業の導入に向けて取り組む。「ポケふた」は北上駅東口交流広場内への設置を進めている。

学校給食費の負担軽減を

Q 給食は教材であり、無償化の財源も市の予算の1%弱で可能。軽減する考えは。

A 国は今後、財源試算を含めて児童生徒間の公平性などを実態調査するとしている。その結果と国の動向を注視していく。

ごみ袋料金の引き下げを

Q 「家庭ごみ袋料金の引き下げを実現させる会」が要望する、ごみ袋の手数料還元や高齢者世帯、低所得者への無料配布などの検討状況は。

A 市民活動でごみ袋を配布している事例があり、その部分について検討したい。

食・国給に
金・学校
袋料金を
減・早期
ごみ袋を
軽・化
税・無償



すずき けんじろう 議員
鈴木 健二郎



投票率の向上を

Q 低年齢層の選挙離れに関しては主権者教育が欠かせない。取り組み状況は。

A 小中学校社会科において日本の政治のしくみや身近な社会で



若手県内各地で設置されているポケふた
出典：(https://local.pokemon.jp/manhole/desc/258/)

国民健康保険税の均等割軽減を

Q 均等割は所得に関係なく賦課され、重い負担となっている。軽減すべきでは。

A 令和4年度から法令に基づき未就学児の均等割を軽減している。法令の基準を超えた軽減はできない

子育て支援の充実を

Q さらなる子育て支援策をどのように考えているか。

A 経済的支援強化に加え、仕事と生活の調和がとれる制度改善に取り組んでいく。

*ポケふた：ポケモンがデザインされたマンホール蓋で、(株)ポケモンが全国の自治体と連携し各地に設置しているもの。

一 般 質 問

最近の豪雨災害を無視した計画



たかはし こうじ 議員
高橋 孝二
YouTube「高橋議員」

統合北上中学校建設設計は浸水災害対策が不十分ではないか

建設計画地域のこれまでの浸水記録や水害記録によれば、西側と北側からの雨水流が溜まる地形になっている。さらに黒沢川から溢れ出ることを想定すれば、ハザードマップが示す高さ2.2m以上必要である（専門家委員も指摘）が、現在進行中の計画は約1mの土盛りとなっている。学区内の地域住民の不安をどのように解消するのか。

A 平成14年度および19年度に北上中学校周辺が浸水した事実を

踏まえ、市は平成21年度に孫屋敷排水ポンプおよび黒沢尻排水ポンプを整備した。さらに、国が黒沢川上流部において和賀川へ直接放水する中央幹線排水路を整備し、黒沢川下流への流量を減らす対策を行っている。地域住民の不安を解消できるように丁寧な説明を心がけていく。なお、現在の設計案は150年に一度の降雨で想定される浸水深1mを超える1.2mの位置に床高を設計したものである。

消防団員をみんなで応援しよう！



ふじわら つねお 議員
藤原 常雄
YouTube「藤原議員」

青柳町飲食店周辺の消防訓練と団員の定数などは

飲食店の密集で大規模火災につながる危険性が高いが、消防訓練の実施の考えは関連団体との連携した訓練は可能。また、地域と連携して実施する総合防災訓練を黒沢尻東地区で開催する際に、併せて訓練を行うことは可能。団員定数の見直しは、合併から年数が経過し、消防団の現状から、今後機能別消防団員の導入と併せて見直しを検討する。

A 消防団応援の店の登録店増加の取り組みは。店舗などにチラシを

配布し拡大を図る。団員に対して登録店の一覧表を配布して利用促進を図る。

広瀬川せせらぎ緑道の水くさ「藻」の処理は

「藻」が大量に発生して、流水用パイプから取るのが難しい。市はどう捉えているのか。

A 広瀬川まちづくり倶楽部と道路管理業務委託を締結しているが、今夏の高温や日照の影響により、大量の「藻」が発生した。提案のあった高圧洗浄機の導入を検討して、広瀬川まちづくり倶楽部と協議、連携して進めていく。

米粉用米を活用して食料自給率の向上を



たけだ まさる 議員
武田 勝
YouTube「武田議員」

北上市民柔道・剣道・弓道場の建て替え建設は

弓道場の建設の方針および道場の管理方法などは、どのように捉えているか。

A 市民の心身の健全な発達と体力の向上に寄与することを目的に設置する。施設の管理は指定管理者による管理とする。

米粉用米を普及促進し耕作放棄地解消を図り、食料自給率の向上を

農家の高齢化や働き手不足で、耕作放棄地となっている水田を米粉用米生産圃場として担い手農家へ委託することにより、食料自給率の向上を図る考えはないか。

A 米粉用米が水田活用直接支払交付金の対象作物であるため、JAいわて花巻の営農座談会などで制度の周知を図っていく。学校給食で米粉パンを使用することになった場合、米粉用米の必要圃場は、年間約3ha分の圃場が必要となる。

一般質問

早急に納めやすい制度へ変更すべき



たかはし あきひろ
高橋 晃大 議員



Q 国民健康保険税の納付回数・拡大について

A 全国的に他の自治体では、国民健康保険税の納付回数を8回から10回へと拡大されているところが多く見受けられるが、市ではその考えがあるか。

Q 10回に拡大した場合のシステム改修による財政負担は。

A 納期回数拡大に伴うシステムの変更は不要であり、改修費は発生しない。納税者の負担を軽減するため、当市でも取り組むべきでは。

Q 加齢性難聴者の把握と社会参加に向けた支援を

A ①聞こえのチェックシートの活用と実態把握は。②補聴器購入費への助成は。

大丈夫であれば、安心して暮らせます。



あんどく すみこ
安徳 壽美子 議員



Q 己負担額7304円を無料にする考えは。

A 費用の一部負担をなくす考えはない。市民が納得できる万全な水害対策を施した統合北上中学校施設建設を

Q 無医地区への支援を

A 当市の4地区が無医地区と認定されたため報道があった。国、県からの具体的な支援の流れは。

アナログの良いところたくさんある



たかはし くみこ
高橋 久美子 議員



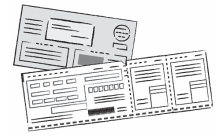
Q 現在の時点で誤登録などはない。報道にあるのは使って気付くケースもあるが、誤りが起こらないよう進めていくことが重要である。

Q マイナ保険証の医療情報に時差が発生することはないか。

A 医療情報のタイムラグは想定される。

A 国民健康保険税の算定に影響する市県民税の賦課決定完了が6月であることから、納期を7月から翌年2月までの8回と定めている。最初の納期を7月より早めることは難しく、また、年度内納付を促すため、3月に最終納期を設定して納付回数を増やすことは考え

A 全国的にも9回以上の納付回数としている自治体は5割を超えている。議員の提案を踏まえて、これらの事例を調査研究し、検討する。



Q 後期高齢者健診費用の負担軽減対策は

A ②補聴器購入費への助成は考えていない。

Q 基本項目受診の自己負担額800円と詳細4項目(*)の自己負担額

A 施設使用期間80年に経験する可能性が高い浸水想定として、150年に一度の降雨による浸水深1mを超える1・2mの床高の設計であり見直しは考えていない。

Q マイナンバーカードの市内でのトラブルは

A 不要という理由で、カードを返却した人もいる。総点検中であるが、使ってはじめて不具合を発見と

Q コロナ禍、物価高の大変な状況で、気軽に相談できる体制を。

A 国際交流ルームなど、相談窓口の周知に努め、ニーズを把握しながら対応を進める。

* 詳細4項目…心電図検査、貧血検査、眼底検査、血清クレアチニン検査。

一般質問

「災害ケースマネジメント」の使い方、AEDの設置は、設置箇所を確認できる。」



くまがい こうき 議員
熊谷 浩紀
YouTube「熊谷議員」

*災害ケースマネジメント：災害で被害を受けた被災者の生活状況を把握して、課題に応じた個別支援計画を策定し、伴走支援を行うこと。

災害後の被災者個別相談や伴走支援の考えは

Q 災害ケースマネジメント（*）への取り組みの考えは。

A 被災者の被災状況、生活状況をより深く判断したうえで、各種専門家と連携しながら課題を解決する手法として、体制づくりが必要になる。市の実情に合わせて研究をしていく。

設置箇所を確認できる。

Q 学校施設などに屋外用AEDの設置は。

A 製品開発の動向を見ながら、令和7年度の機器更新時には、屋外型ボックスの導入や設置についての検討を行う。

AEDの活用や維持管理の現状については

Q AED設置箇所の市民への周知は。

A 北上地区消防組合のホームページにAEDマップがあり、公共施設や民間施設の



A 管理の一元化により、消耗品の交換は適切に行なっており、女性への配慮用タオルも備え付けている。

Q 公共施設などのAED用電池やパッドの交換、女性への配慮用タオルなどの配備は万全か。

A 県の「日本学生支援機構奨学金」を対象に、「いわて産業人材奨学金返還支援制

「奨学金返還の負担を軽くしたいな〜」



おばら きょうこ 議員
小原 享子
YouTube「小原議員」

*投票支援カード：投票にあたり、お手伝いの必要な内容を記入できる用紙。*コミュニケーションボード：お手伝いが必要な内容を絵や文字で表示したもの。

奨学金返還支援により若者の地元定着の推進を

Q 「市奨学金」の利用者への「地元定着支援奨学金返還減免制度」の効果は。

A この制度は、市内に住所を有し就業する人に毎年の返還額の2分の1を減免するもの。令和5年度は21人が活用。定住や就業に効果があると捉えている。

「度」を設けている。県の制度の活用状況を捉え、市内企業の雇用確保、就職支援の公平性や効果から、市の返還支援のあり方を研究する。

障がいのある人の投票への対応策は

Q 投票支援カード（*）・コミュニケーションボード（*）の活用は

A デザインなど他自治体の取り組みを参考にしながら活用について検討する。

Q 選挙公報への音声コード活用の考えは。

A 視覚障がいのある人に対して有効な手段であり検討する。

Q パートナリシップ宣誓制度の具体的内容は

A 当事者からの意見聴取で出された要望は、病院での症状説明や面会、住宅への入居時など不都合を感じており、戸籍上の家族と同様の待遇を望む意見が出された。

Q 事実婚カップルを対象とした理由は。

A 性の多様性尊重の取り組みの一環としての導入であるため、対象に含めない。アウトティング（暴露）防止への対応は。申請時には十分な配慮を行い、市民には制度の周知と合わせ、広報・啓発活動を行っていく。

「女性は人口政策の調整弁ではない！」



ほし あつこ 議員
星 敦子
YouTube「星議員」

*ジェンダーギャップ：男女の違いで生じている、雇用機会や賃金、教育、政治参加などの格差。

少子化施策の本質は何か

Q 国が過去30年間、子育て支援策を充実させても少子化を解決できないのは本質的な問題に目を向けていないからと言われている。ジェンダーギャップ（*）指数の少ない国ほど出生率が高いが、少子化施策こそジェンダーの視点が必要では。

A 経済的理由、結婚への価値観の変化、子育て支援体制の不足、性別役割分担意識などが少子化の要因として考えられる。ジェンダーギャップについては引き続き庁内で連携し、取り組みを実施していく。

「議員を選挙で選ぼう！」北上市議会フォーラム

開催日時：令和5年8月27日（日）午後2時～4時 場所：日本現代詩歌文学館講堂

北上市議会では、議員を志す人が立候補できる環境を整えるため、平成30年度に検討を行い、議員報酬を40万1,000円（5万円増額）に改定しました。しかし、令和2年3月の市議会議員選挙が無投票であったことなどから、議員の活動状況などをあらためて調査し、市民との意見交換を踏まえて、今後の議会の取り組み方針について、市民に報告しました。



議会改革推進会議委員長
菊池勝 議員

議会からの報告 ～議会の協議結果～

議員報酬・定数について

市民意見を踏まえ、「現状維持」とし、活動内容の充実を図るために政策サイクルを推進して、市民意見を政策に反映させていくこととしました。

議員のなり手不足について

議員の魅力発信や、選挙の立候補に必要な情報の周知に取り組むなど、なり手不足対策について検討していくこととしました。



コーディネーター
大正大学社会共生学部
江藤俊昭 教授

全国の議会の状況 ～有識者（江藤教授）より～

全国の市町村議会選挙における無投票当選の増加に対し、次の問題点が示されました。「政策の議論ができない」「主権者意識が低下・希薄化する」「議員が高齢者や男性に偏り、固定化する」

その上で、次のような話をいただきました。

「議員の魅力が市民に伝わらなければ立候補しない」「議会が市民目線で声を聴き、執行機関と政策論争を行い、重要な議案は住民を巻き込んで議論すべき」



市民パネリスト
北上青年会議所理事長
伊藤陽介 さん

パネルディスカッション ～市民を交えた意見交換～ ＊一部抜粋

伊藤さん：議会ホームページの議員紹介を見ても、情報が少なく、活動内容も分からない。インターネットで情報を収集する時代にどうアプローチしていくか。議員には魅力を持ってもらい、広報活動への注力が必要と考えるが。

菊池委員長：自分では伝えているつもりだが、実際には伝わっていない。情報を発信するために市民の声を聴く必要があり、また、伝わるように工夫していかなければならない。

関さん：幅広い世代の人が議会に参画することが大事。女性や会社勤めしながらでも活動できる支援は。

菊池委員長：議会でも議論はされており、子育てしながら議員になれる環境やいろいろな取り組みを研究していく。



市民パネリスト
市内の会社役員
関里美 さん



↑ パネルディスカッションの登壇者
左から、江藤教授、伊藤さん、
菊池委員長

まとめ ～江藤教授から北上市議会へアドバイス～

「魅力発信と市民の意見を聞くことが重要」…議員なり手不足対策にも

北上市議会は基本的な議会改革を進めているが、市民の前に出て、魅力を提示していく必要がある。参考人制度の活用や主権者教育の実施、議会の中で若い人を入れて政策提言を行うなど、市民の意見をいかに反映させられるかが重要。また、議会として「議員の学校」「政治塾」「選挙の立候補方法の講座」を行うなど、議会に興味を持っている人の背中を押すような取り組みも必要であると考えます。

議会の結論

報酬：現状維持（40万1,000円）

定数：現状維持（26人）

議員のなり手不足

議員の魅力発信、立候補に必要な情報の周知などについて、さらに取り組んでいく。

議会の動き (7月～9月)

- 7月6日 市民と議会をつなぐ会 (報酬定数なり手不足)
- 7日 教育民生常任委員会、産業建設常任委員会、広報委員会
- 13日 総務常任委員会、広報委員会
- 15日 市民と議会をつなぐ会 (報酬定数なり手不足)
- 18日 議会改革推進会議、産業建設常任委員会
- 20日 広報委員会
- 21日 議会運営委員会
- 24日 議会全員協議会、**第287回7月臨時会議 (→P7)**、横手市・西和賀町議員研修交流会
- 26日 各派代表者会、議会改革推進会議、
- 27日 広報委員会
- 28日 広聴委員会
- 8月2日 各派代表者会、奥州市・金ヶ崎町議会議員交流会
- 3日 議会全員協議会、教育民生常任委員会
- 4日 教育民生常任委員会
- 7日 総務常任委員会
- 8日 議会改革推進会議、市政調査会
- 9日 教育民生常任委員会
- 10日 産業建設常任委員会、教育民生常任委員会
- 18日 教育民生常任委員会
- 27日 **北上市議会フォーラム (→P11)**
- 28日 議会運営委員会、広報委員会
- 29日 市政調査会幹事会、決算概要説明会、総務常任委員会、教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
- 31日～9月25日 **第288回8月通常会議 (→P2)**
《本会議の傍聴者は44人でした》
- 31日 決算特別委員会、議会全員協議会、広聴委員会
- 9月1日 議会改革推進会議
- 4日～7日 **決算特別委員会分科会 (→P4)**
- 7日 総務常任委員会、産業建設常任委員会
- 8日 教育民生常任委員会
- 13日 各派代表者会
- 19日 決算特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 25日 議会全員協議会、議会運営委員会
- 26日 議会改革推進会議、産業建設常任委員会
- 27日 広聴委員会
- 29日 総務常任委員会

【行政視察受け入れ】 5議会 37人
 福島県相馬市 新潟県上越市
 栃木県小山市 群馬県太田市
 岩手県奥州市

委員 鈴木 健二郎
 星 敦子
 武 田 勝
 昆 野 将之
 藤 田 民生
 佐々木 護
 副委員長 小原 敏道
 委員 熊谷 浩紀
 委員長 広報委員会

市政調査会研修報告

「^{うちくら}内蔵とまんがを活かしたまちづくり」

北上市、横手市、西和賀町の議員研修交流会を開催

7月24日、横手市で、北上市、横手市、西和賀町の議員が一堂に会し、研修交流会を行いました。横手市増田町の国の重要伝統的建造物群に選定されている内蔵(うちくら：主に商家に造られ、外からは見えず、床の間を配した座敷蔵)と、まんが美術館(谷口孝雄原作「釣りキチ三平」などの作品の原画を展示)を視察し、横手市の歴史と文化振興、まんがを活かしたまちづくりについて研修と交流を行いました。

この2市1町の研修交流会は、奥羽横断駅伝(今年で63回目)が、横手市、西和賀町、北上市を通るコースやゴールとなっていることなどが縁で、長年の実施につながっているものです。



◀「内蔵とまんがを活かしたまちづくり」について、説明を受けました。

▶横手市増田まんが美術館を見学



11月通常会議の日程 — 議会を傍聴しませんか —

日	月	火	水	木	金	土
				11/30 初日	12/1	2
3	4 常任委員会	5	6	7 一般質問	8	9
10	11 一般質問	12	13	14	15 最終日	16

いずれも午前10時から開催予定です。中学生以上であれば誰でも傍聴できます。
 ※委員会を傍聴する際は、議会事務局で受付をお願いします。